

(4)平成25年度事業計画(案)について

	種 別	事 業 内 容	期 待 可 能 な 効 果	形 態	備 考
1	連携計画の見直し	道路整備の進捗など経年による実態への整合、また、国の補助制度の変化に対応した見直しを検討する。	実態に合わせた計画により、より利用しやすい公共交通の実現を図ることができる。また、国庫補助の新制度である地域公共交通確保維持改善事業費補助の活用しやすくなる。	継続	
2	ワゴンタクシーの見直し	近年、利用者が減少している明星ルートの沿線周辺にPRチラシの配布など、運行を周知する。	明星ルートの沿線周辺に運行を周知することにより、利用者の増大を図る。	見直し	明星ルートのラウンドダイヤ化、大型化等は完了
3	交通不便地域の解消	先進事例を踏まえた実施方法などの検討する。	バス交通の利便性向上を図る。	継続	バス停の増設などで対応
4	バス停配置の見直し	国道20号日野バイパス上のバス停配置の均等化を図る。	現在の不均等なバス停配置を見直すことにより、周辺住民の利便性の向上を図る。	継続	平成25年度予算措置有り
5	運行事業者との連携	車内環境の改善や乗務員教育の向上を図る。	快適に利用していただき、イメージアップを図る。	継続	
6	乗り継ぎ制度の拡充	日野市役所バス停での乗り継ぎ制度の導入の検討する。	再編の際に廃止された南平路線の日野駅行きの利用者に対応する。	継続	
7	車両代替えによる中型化	車両代替えの際に中型化を図る。合わせて一部経路変更を実施する。	中型車両の導入により、輸送力の増大を図る。	新規	南平地内の一部経路変更が課題